

## 資料配布の場所

1. 国土交通記者会
2. 国土交通省建設専門紙記者会
3. 国土交通省交通運輸記者会
4. 筑波研究学園都市記者会

令和7年4月25日同時配布



令和7年4月25日  
国土技術政策総合研究所

## 動植物等の環境保全措置事例集を大幅リニューアル ～動物、植物、生態系における環境保全のための取り組み に関する事例集を刊行～

国総研では、動物、植物、生態系の環境保全措置の事例、最新の研究動向を踏まえ、環境保全措置事例集（国総研資料第721号、国総研資料第906号）を作成し、現場での効果的な環境保全を支援しています。このたび、ネイチャーポジティブの実現やグリーンインフラの推進など近年の世界的な潮流を踏まえた国の施策、蓄積された事例や技術動向等を踏まえて内容を大幅に更新し、国総研資料第1319号としてとりまとめました。

### <タイトル>

国土技術政策総合研究所資料第1319号

道路環境影響評価の技術手法「13. 動物、植物、生態系」における環境保全のための取り組みに関する事例集（令和6年度版）

### <目次>

第1章 本事例集について

第2章 動物、植物、生態系に対する環境保全の取り組みを進めるための基本的な考え方

第3章 環境保全のための技術と考え方

第4章 環境保全措置のための取り組み事例

### <更新のポイント>

- ・掲載事例数は109事例から161事例へ増加
- ・近年注目されている「地域との連携」について事業段階に着目して事例を紹介
- ・種子の活用、地域の植生を踏まえた法面緑化、最新の技術等について事例を交えて紹介

本資料は、国総研ホームページで公開しています。

ダウンロード先URL：<https://www.nilim.go.jp/lab/bcg/siryou/tnn/tnn1319.htm>

### （問い合わせ先）

国土技術政策総合研究所 道路交通研究部 道路環境研究室

室長 橋本 浩良、主任研究官 大河内 恵子

TEL：029-864-2606 E-mail: nil-do-kan@mlit.go.jp



国土技術政策総合研究所資料第 1319 号  
道路環境影響評価の技術手法「13. 動物、植物、生態系」における  
環境保全のための取り組みに関する事例集（令和 6 年度版）

<目次詳細>

第 1 章 本事例集について
1.1 <u>自然環境の保全に関する法令の経緯</u>
1.2 <u>道路事業における施策と自然環境保全の関係</u>
1.3 <u>事例集の目的</u>
1.4 <u>事例集の構成と使い方</u>
第 2 章 動物、植物、生態系に対する環境保全の取り組みを進めるための基本的な考え方
2.1 道路事業が動物、植物、生態系へ与える影響
2.2 動物、植物、生態系に対する環境配慮の概要
2.3 環境保全措置実施後の対応（事後調査と順応的管理）
2.4 <u>自然環境保全における地域との連携</u>
第 3 章 環境保全のための技術と考え方
3.1 希少猛禽類を対象とした環境影響評価手法
3.2 哺乳類に対する道路横断施設の設置と事後調査手法
3.3 <u>植物の移植における種子・胞子の活用技術</u>
3.4 <u>地域の植生を踏まえた法面緑化手法</u>
3.5 <u>近年活用されている技術</u>
第 4 章 環境保全のための取り組み事例
4.1 生息・生育環境
4.2 哺乳類
4.3 鳥類（猛禽類）
4.4 鳥類（猛禽類以外）
4.5 両生類・爬虫類
4.6 魚類
4.7 昆虫類
4.8 底生動物
4.9 その他の動物
4.10 植物

アンダーラインは新規追加項目

環境保全のための取り組み（環境保全措置等）事例 分類別掲載一覧

環境保全措置等の分類	調査・検討	環境保全措置等（アセス対象外事業の措置も含む）														モニタリング・事後調査	維持管理	その他	
		道路の存在・供用				工事の実施					共 通 (道路の存在・供用／工事実施)								
		ルート選定	移動経路の確保	緑化・表土の利用	林縁保護	繁殖期等を避けた施工	工事への馴化	使用重機の配慮	営巣地監視（映像・目視）	工事関係者の教育	変更の最小化	照明器具の改良	遮蔽対策	濁水・水質対策	移植・移設				代替生息地等の創出
生息・生育環境				4	3										5		2		
哺乳類	2 (9)		5 (25)												4 (1)	9 (15)		8 (1)	
鳥類 (猛禽類)			3			17 (2)	22	19 (2)	22 (7)	17		4	5 (1)		23			21 (1)	
鳥類 (猛禽類以外)	2 (1)		3			3	1		2 (1)				1 (4)		1			3	
両生類・爬虫類	2		5 (2)								1	(1)		3 (1)	6 (7)	5 (6)	2	1 (1)	
魚類	(5)		1 (1)											3	6 (5)	3 (3)		1	
昆虫類	(7)											(1)			3 (10)	4 (6)		2 (1)	
底生動物	(1)													1	5 (1)	3		2	
その他	(1)		1 (1)												1				
植物	2 (64)				2										50 (70)	4	15 (55)	6 (1)	6

※表中の数字は本事例集に掲載した事例数。

※括弧内の数字は、平成 24 年度に公表した事例集（国総研資料 第 721 号）の掲載事例数。

※詳細は各項目および各事例を参照。

## 事例集の掲載情報について（1）

### (1) 見出し部分

各ページの最上部分には、見出しを記載した。

項目ごとに色を変えて区別し、「環境保全措置等 事例一覧」に記載のNo. に対応した事例番号を記載した。また、「タイトル」(以下の①)、「環境保全措置メニュー」、「事業名称」、「対象種（特定の種や分類群に限らない場合は「保全対象）」を併せて整理した。

### (2) 概要（1 ページ目）

保全措置の概要や保全対象種（保全対象）、事業に係る内容について記載した（以下の②～⑥）。なお、事例によっては概要部分が2ページにわたる事例、対象種の保全等の観点から事業名を非公開とした事例もある。

② 環境保全措置メニュー：事例として主に紹介する環境保全措置等のメニュー及び補足的に紹介する環境保全措置等のメニューとその概要を記載した。

③ 保全対象種（保全対象）：保全対象種名（「生息・生育環境」では「保全対象」）の「和名」と、その「選定根拠」、「生態等」を記載した。

カテゴリー等種の希少性の参考として、令和7年3月時点の環境省及び事例対象の都道府県が定めた絶滅のおそれのある野生生物のリスト等（環境省RL/都道府県RLまたはRDB）に記載のある評価基準を記載

※ 対象事例の保全措置実施に係る根拠を示すものではない

生態等 保全対象種の生態等の概要を記載

④ 事業概要：事例の「地方名/都道府県名」、「事業名」、「事業者名」を記載した。

⑤ 保全に係る経緯：保全に至った経緯の概要を記載した。

⑥ 工程表：保全に係る工程を主軸に、工事等事業の進捗を年表に整理した。四半期（4～6月、7～9月、10～12月、1～3月）ごとに区分した。

### 【掲載例 1/2】

#### ① タイトル

#### ② 環境保全措置メニュー

#### ③ 保全対象種（保全対象）

#### ④ 事業概要

#### ⑤ 保全に係る経緯

#### ⑥ 工程表

#### 工程表の凡例

四半期に分け、以下の区分で工程を整理した。

「工事工程」 ■：工事、□：供用

「保全工程」 ●：調査、◆：環境保全措置、○：七列ツグ

-：実施なし

#### 参考資料等

欄外に参考資料等を記載

（確認年月：令和7年3月）

The screenshot shows a project page with the following structure:

- Header:** Title, Environment Conservation Measures Menu, Target Species, Project Summary, Conservation Background, Progress Table.
- Content:**
  - Environment Conservation Measures Menu:** A list of measures with a photo of a butterfly.
  - Target Species:** Name, Selection Basis, Ecology.
  - Project Summary:** Location, Name, Operator.
  - Conservation Background:** Reason for conservation.
  - Progress Table:** A table with columns for quarters (H17-H18, H19-H21, H22, H23-H27, H28, H29, H30-H33) and rows for 'Construction Work' and 'Conservation Work'.
- Callouts:** Lines connect the numbered items in the text to the corresponding sections in the screenshot.

## 事例集の掲載情報について(2)

### (3) 実施内容(2ページ目以降)

具体的な実施内容について記載した(以下の⑦~⑭)。

特に、「② 環境保全措置メニュー」に係るポイントとして抑えたい部分については、**赤字**  
**下線**により強調した。

- ⑦ 環境保全措置 : 実施した環境保全措置等について記載した。
- ⑧ 事後調査・モニタリング : 実施した事後調査・モニタリングについて記載した
- ⑨ 結果概要 : 環境保全措置等の結果について記載した。
- ⑩ 維持管理等 : 維持管理等を実施している場合はその内容を記載した。
- ⑪ 連携・協働 : 他主体(自治体や教育機関、地域の団体等)と連携・協働している場合はその内容を記載した。
- ⑫ 有識者等の関与 : ヒアリングや委員会等により有識者等が関与している場合は、その概要を記載した。
- ⑬ 課題と解決策 : 特筆すべき課題および解決策が示されている場合は記載した(対象とした事例において課題や解決策が存在しないわけではない点に留意)。
- ⑭ 備考 : 特記事項がある場合、その内容を記載した。

### 【掲載例 2/2】

① **タイトル**

⑦ **環境保全措置**

⑧ **事後調査・モニタリング**

⑨ **結果概要**

⑩ **維持管理等**

⑪ **連携・協働**

⑫ **有識者等の関与**

⑬ **課題と解決策**

⑭ **備考**

赤字部分  
特にポイント  
となる箇所